

徳島県立徳島商業高等学校



1 学校の概要

- ① 生徒数 828名
(1年270名 2年276名 3年282名)
- ② 校訓 自主・誠実・健康
- ③ 環境目標・テーマ

～地球の未来・徳島の未来のために、地球にやさしい学校づくり～

- 1. 「節電」「ごみ分別」「リサイクル」に取り組み、主体的に行動できる生徒づくり
- 2. 学校周辺の環境美化に取り組み、地域とともにきれいな街づくりを実践する学校づくり

2 行動方針

- ①学校におけるごみの分別と減量化に努めます。
- ②学校におけるリサイクル活動を行います。
- ③学校における節電・節水に努めます。
- ④地域の清掃活動に取り組みます。



環境目標・テーマの掲示

3 行動

①ごみの分別と減量化



分別ごみ箱の設置



ごみ分別チェック



ペットボトルのキャップの回収箱



ごみ回収所（可燃ごみ、不燃ごみ、缶・ビン・ペットボトル、資源ごみ）

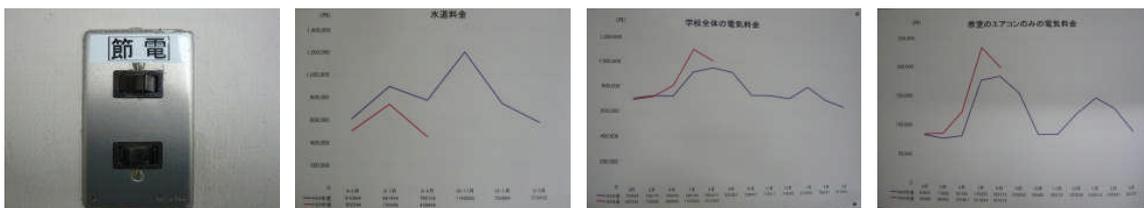


②リサイクル活動



ペットボトルのキャップを洗い、シールをはがし、エコキャップ協会へ

③節電・節水



節電を呼びかける 電気・水道使用量のグラフ掲示
シールの貼付

④地域の清掃活動



学校周辺での清掃活動

4 具体的効果

- ◆ ごみ分別状況については、各HRの環境委員によるアンケート結果では「分別ができている」と評価したHRが全体の約80%となっている。ごみ回収所でのごみの分別チェックも行い、ごみ分別の徹底が進んできた。また、リサイクルする資源ごみの量が増えてきた。
- ◆ 環境委員や家庭クラブ委員の取り組みによって、ペットボトルのキャップ回収活動が広がりを見せている。この活動は発展途上国の子どもへのポリオワクチン寄贈に貢献している。
- ◆ 使用しない教室のエアコンをこまめに切ることで、電気使用量が前年度をわずかに下回る月がみられた。猛暑だった今年の夏にエアコンによる電気使用量が前年度を下回ったことは評価できる。また、水道使用量は漏水箇所の修繕を行い、年度当初から前年度の半分程度になっている。
- ◆ 運動部による学校周辺の清掃活動が意欲的に行われるようになり、ボランティア意識や環境美化への関心に高まりがみられる。

5 改善点〔見直し、今後に向けて〕

- ◆ ごみ分別の意識は高まってきているが、ごみの減量に向けての取り組みがまだ十分とはいえないので、生徒一人ひとりの協力体制を検討する。
- ◆ 節電対策に目標を持って、さらに積極的に取り組む。
- ◆ 学校周辺の清掃活動のエリアや方法を検討し合理的に取り組む。
- ◆ 学校全体で組織的に「新 学校版環境ISO」への取り組みを推進していく。